



なかむら けんいち
中村 憲一 議員
(令和)

小・中学校のプールの整備方針と水泳指導の外部委託及び小・中学校適正規模等基本方針について

問 小・中学校のプールの築年数、維持管理費、稼働日数、新規建設の判断はいかがか。

部長 最古のプールは昭和32年建築で築62年、最新は平成26年度全面改修で築5年、平均築年数は42年。30年度の小・中学校33校の維持管理費は約2390万円で、1校当たり72万6千円。水泳授業日数はクラスごとに年間10時間程度。令和元年度の平均利用日数は21日間。新規建設費用は約1億5千万円超。耐用年数に達し修繕で対応できない場合は、最初に一部改修工事を検討。次善策として各学校の状況を踏まえ、水泳指導の外部委託を検討する余地がある。

問 小・中学校のプールを廃止し、屋内プールである市民プールや民間プール等を活用して、水泳

の外部委託を提案するのかがか。

教育長 昼間の市民プールに、学校体育として実施できる余裕がなく、授業における評価の問題、児童生徒の移動等の問題もある為、現在使用できるプールを廃止しての外部委託は考えていない。しかし、老朽化でプールが使用不可能になった際には、近隣の学校でのプールの共有や外部委託を検討する必要があると考えている。

問 小・中学校適正規模等基本方針に関し、学校の統廃合は無いとの機関決定が必要ではないか。また学校施設が更新時期を迎える際、ハード面からの要請での統廃合を検討すべきでは。

教育長 教育の充実を第一にさまざまな施策に取り組んでおり、学校統廃合に関する機関決定の必要はない。現在統廃合の考えは無いが、施設のあり方については更新時期に検討。県費である人件費に変更があれば、否応無しに統廃合を考慮。変更が無い間は、今のある形を維持。

市長 現状維持なので、機関決定は問題ない。



さの かずひこ
佐野 和彦 議員
(富岳会)

いじめ、虐待、ハラスメントとしつけ、教育指導の行方

問 あってはいけないような事件を未然に防ぐ取り組みはされているか。

部長 赤ちゃん訪問、乳幼児健診等での虐待のハイリスク家庭の発見や保育園、幼稚園、学校等での登園、登校時における子どもたちの様子を観察する視診を行い、産後鬱^{うつ}の疑いがある家庭や園児の身体に不自然な傷やあざが見つかった場合、家庭児童相談室へ通報し、保護者への指導や一時保護のための児童相談所への通報等を実施している。

花に囲まれた富士宮市

問 熱中症対策で花壇コンクールの開催時期をずらすことを提案したが、どうなっているか。

部長 花壇づくりコンクール主催者である緑化推

進市民の会の役員会や審査員でコンクールの取り扱いを協議したが、参加者の中には種から花を育てる団体も多く、植え込みは7月以降になることや市内の気温差を考慮すると、春から夏にかけての時期が最も花が育てやすく公平な審査ができることで一致し、変更する予定はないが、課題や改善点は見直していきたい。

要望 とにかく最近の暑さは異常なので、参加者の意見を集約してほしい。

富士宮市の踊りの継承

問 富士宮市には過去にどのような踊りがあったのか調べることはできないか。

部長 今後、地域の皆様や関係団体の協力を仰ぎ把握できるか調べてみる。

問 富士宮市の地域にある踊りを動画で収め、踊りが盛んな地域への紹介や後世の人に伝えることは考えられないか。

部長 動画で残すことを含め、地域の皆様や関係者の意見を伺い、踊りの継承を支援していきたい。